

# タンネウシ 5月号



## 5月10日(土)は地質の日です 「地質散歩」と「地質の展示解説」



5月10日は明治9年に「日本蝦夷地質要略之図」が作成された日です。この日を「地質の日」として全国で地球を勉強する行事が

開催されます。白く透きとおるメノウ (写真) も拾います。海底火山活動から始まり、陸上の火山活動へと変化する知床半島の生いたちを斜里からウトロの道路沿いの地層や海岸の石から探ります。また、館内の地質展示からも火山活動について学びます。

●定員：7名 ●要申込み ●参加費：大人200円、小中学生無料 ●集合場所：交流記念館 ●8:30～11:30 野外観察、11:30～12:00 博物館内で解説 ●担当：合地学芸員

## 収蔵資料展

5月15日(木)～6月15日(日)

収蔵庫に保管されていた津軽塗の資料を公開します。七々子塗の弁当箱、螺鈿(らでん)の入った茶托など10点を展示します。



●場所：交流記念館ロビー ●資料展のみの観覧は無料

## 春の星座と木星・土星・火星観察会

5月24日(土) 19:30～20:30

※悪天時は翌日に延期



おおくま座、うしかい座、おとめ座を結ぶ「春の大曲線」を博物館前庭でさがします。また、縞のある木星、輪を持つ土星、地球に大接近し赤く輝く火星、かに座のプレセペ星団を天体ドーム室の望遠鏡で観察します。

プレセペ星団

●場所：博物館前庭、天体ドーム室 ※小中学生は送迎をお願いします ●定員なし ●要申込み ●参加費：無料 ●持ち物：防寒着 ●担当：合地学芸員

5月の休館日は6日の振替休日と12・19・26日の月曜日です。3～5日は開館します。

## 5月18日は国際博物館の日。無料開館します 解説ツアーと斜里のなつかし映像上映会 5月18日(日) 各回1時間程度

- (1) 10:00～ 松田学芸員解説
- (2) 11:00～ 合地学芸員解説
- (3) 14:00～ なつかし映像



国際博物館の日を記念し無料開館します。午前は学芸員と一緒に、常設展示のほか普段は見られない収蔵庫や歴史民俗館をめぐる解説ツアーを行います。午後には、昭和37年から昭和45年頃の斜里の町並みや農業、漁業、自然の様子を収録した「斜里のなつかし映像」上映会を行います。

●定員：なし、申込み不要 ●集合場所：解説 博物館 / 上映会 交流記念館応接室 ●参加費：無料



博物館を  
探検  
しよう!

## 今年の知床博物館スケジュール

### 展示、講演会、長期開催イベント

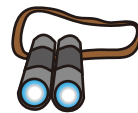
- 7月～8月 博物館クイズラリー、夏休み体験講座
- 7月～9月 移動展「チャシコツ崎周辺の遺跡群」
- 11月～12月 特別展「知床・西表からのメッセージ(仮題)」
- 2月 ロビー展「斜里の星空」  
知床連続講座
- 3月 ロビー展「北海道と北東北の石斧」

### 体験講座(主なもの)

- 6月 蜃気楼観察会、屈斜路火山と斜里平野観察会
- 7月 羅臼岳登山
- 9月 知床の温泉体験講座、遺跡見学会
- 10月 デジカメ天体撮影講座  
わらドーム屋根ふき替え体験講座
- 11月 宝石みがき講座、地質観察会
- 12月 開館記念もちつき大会
- 2月 雪と流水観察会

### 不定期

- ミュージアムカフェ
- 新着資料展・収蔵資料展
- 博物館キッズ(登録メンバーのみ)



**トピックス** 野外観察園で34年間飼育していたオジロワシが3月28日に死にました。片目を怪我したロメ(オス)でした ●今年斜里近郊で、キレンジャクとヒレンジャクの群れが例年より多いそうです。渡り鳥の標識調査員・門馬恵彦さんがキレンジャクに標識をつける調査を見学しました。渡りの前にたくさんエサを食べ、体力をつけるそうで、おなかの横がふっくらしていました。(佐藤)